豊川文化

文化協会主催事業

伊勢正三LIVE2024

▼日　時
令和六年十月二十七日(日)
午後五時開演

▼会　場
豊川市文化会館　大ホール

▼入場料
六千八百円

※全席指定。未就学児入場不可

▼前売券（一般販売）
市内各文化会館、豊川文化協会、チケットぴあ(Pコード：270−568)、イープラスにて好評販売中。

新春お笑い寄席 春風亭小朝・三遊亭好楽 特選二人会

▼日　時
令和七年一月二十六日(日)
午後二時開演

▼会　場
豊川市文化会館　大ホール

▼入場料（全席指定）
S席　四千五百円
A席　三千五百円

※全席指定。未就学児入場不可

▼前売券（一般販売）
市内各文化会館、豊川文化協会、チケットぴあ(Pコード：527−957)、イープラスにて十月十九日(土)発売。

デビュー55周年記念 南こうせつコンサートツアー2025〜神田川〜

▼日　時
令和七年三月九日(日)
午後五時開演予定

▼会　場
豊川市文化会館　大ホール

▼入場料
六千八百円

※全席指定。未就学児入場不可

▼前売券（一般販売）
市内各文化会館、豊川文化協会、チケットぴあ、イープラスにて十二月二十一日(土)より発売予定。

■共通事項
チケットぴあはセブン-イレブン店内の「マルチコピー機」、イープラスはファミリーマート店内の「マルチコピー機」にて手続きを行い、ご購入いただけます。
公演当日は交通混雑が予想されますので、公共交通機関等をご利用ください。
雨天の場合は、新道グランドの駐車場が利用できないこともありますので、ご注意ください。

▼問い合わせ先
（公社）豊川文化協会
（豊川市桜ヶ丘ミュージアム内）
☎八九−七〇八二番

【ふれあいみんなの芸術祭】

豊川文化協会に所属する会員の日頃の成果発表の場として、ふれあいみんなの芸術祭を開催します。

令和6年度 第29回 ふれあいみんなの芸術祭

主催 ■公益社団法人 豊川文化協会　TEL0533-89-7082
後援：豊川市・豊川市教育委員会・豊川市文化のまちづくり委員会

部門	内容	日程	時間	会場
芸能大会	津軽三味線・大正琴・太鼓・尺八・詩吟・剣詩舞・歌謡・舞踊・日本舞踊・洋舞踊	11月3日(日・祝)	9:30開演	文化会館大ホール
音楽会	第36回 ほーほう音楽祭	10月13日(日)	11:00~	文化会館大ホール
舞踊	第54回 舞踊発表会 若羽流照弥賀の会、一幸舞踊房登会、ひばり会、くすのき会	11月30日(土)	11:00~	文化会館中ホール
茶会	秋の市民茶会 (2席:1,200円、当日:1席700円) 流派：煎茶売茶流、宗偏吉田流	11月10日(日)	10:00~15:00	桜ヶ丘ミュージアム 茶室 心々庵、和室(さつき・黒松)
市民総合華展	池坊、日本生花司 松月堂古流、草月流、小原流、花芸安達流、嵯峨御流、天生流、真生流、都未生流、薫風流	10月26日(土) 10月27日(日)	10:00~18:00 10:00~16:00	勤労福祉会館
作品展	第32回 豊美展	7月2日(火)~7月7日(日)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第1~4展示室
作品展	第6回 豊川文化協会文芸局合同色紙展	8月20日(火)~25日(日)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第2展示室
作品展	第28回 豊宝書道展	8月27日(火)~9月1日(日)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第1・2展示室
作品展	第1回 フォトパラダイス撮天 写真展	8月27日(火)~9月1日(日)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第4展示室
作品展	第33回 一葉会展	10月15日(火)~20日(日)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第1展示室
作品展	第10回 豊川油彩会展	10月15日(火)~20日(日)	10:00~16:00	桜ヶ丘ミュージアム 第2・3展示室
作品展	第15回 三河壽書展	10月15日(火)~20日(日)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第4展示室
作品展	水彩画クラブ作品展	10月15日(火)~20日(日)	10:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第5・6展示室
作品展	第16回 鳳墨会作品展	10月29日(火)~11月3日(日・祝)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第4展示室
作品展	第34回 豊川作陶展	10月29日(火)~11月3日(日・祝)	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第6展示室
作品展	第12回 のり子絵手紙クラブ作品展	11月1日(金)~4日(月・祝)	10:00~16:00 (最終日は15:00まで)	豊川市文化会館 展示室
作品展	いけ花講座作品展(天生流)	11月3日(日・祝)	10:00~16:00	豊川市文化会館 大ホールロビー
作品展	第21回 彩由会展(絵画・イラストレーション)	12月10日(火)~15日(日)	10:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第4展示室
作品展	第22回 クロッキー会素描展	12月10日(火)~15日(日)	10:00~17:00 (最終日は16:00まで)	桜ヶ丘ミュージアム 第5展示室
文芸	狂俳(豊川狂俳会)	10月6日(日)	9:00~15:00	桜ヶ丘ミュージアム 第2実習室
文芸	短歌大会(市老連短歌部「歌は友どち会」)	11月7日(木)	9:00~12:00	ウィズ豊川 研修室2
文芸	川柳大会(豊川やしの実会)	11月16日(土)	開場11:00~ 締切13:00、開会14:00~	勤労福祉会館 視聴覚室
文芸	老連俳句大会(市老連俳句部 みちくさ会)	11月21日(木)	10:00~15:00	ウィズ豊川 研修室2

【講座】

初心者向けの文化講座を開催します。

▼茶道講座Ⅳ(抹茶)

講師　表千家
　　鋤柄　宗君さん

・五回講座
十月二十六日(土)~
　十二月二十一日(土)
豊川市桜ヶ丘ミュージアム

▼陶芸はじめて講座

講師　金田　貴子さん他会員

・五回講座
十二月六日(金)~
　二月十四日(金)
豊川市桜ヶ丘ミュージアム

はがきに①受講を希望する講座名②郵便番号・住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥勤務先(学校名)をご記入のうえ、豊川文化協会までご送付ください。

電話でのお申込み、または文化協会事務室での直接のお申込みも受け付けております。

【秋の文化財めぐり】

日本各地にある貴重な文化財に接していただく機会として、文化財めぐりを開催いたします。

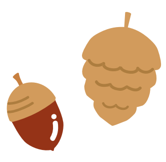
・日にち　十一月十四日(木)
・行き先
六波羅蜜寺と青蓮院門跡
将軍塚青龍殿(京都)
・定員　三十二人
(応募者多数の場合は抽選)
・会費　一万千円
(昼食、拝観料含む)
・応募期間
十月一日(火)~
　十月二十日(日)
　消印有効

【美術館めぐり】

優れた美術品を鑑賞いただく機会として、美術館めぐりを開催いたします。

・日にち
十二月四日(水)・六日(金)
・行き先
静岡県立美術館・
　秋野不矩美術館(静岡県)
・定員　各回二十二人
(応募者多数の場合は抽選)
・会費　三千六百円
(昼食・入場料含む)
・応募期間
十一月一日(金)~
　十一月十三日(水)
　消印有効

・申し込み方法
往復はがきに①「秋の文化財めぐり」または「美術館めぐり(希望する日にち)」②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥勤務先⑦同伴者(一人まで)があればその方の住所・氏名を記入のうえ「秋の文化財めぐり係」へ。または「美術館めぐり係」へ。一人一通のみ有効。



夢と感動の世界を創造する
P&P GROUP
施設管理事業
・舞台設備管理、舞台設備保守点検
舞台設備改修、指定管理者委託業務
イベント事業
・企画・構成・演出業務
・舞台監督・照明・音響技術業務
介護福祉施設運営事業
・居宅サービス業務
・介護予防サービス業務
こめや事業(タイ王国)
・こめ生産業務・こめ販売業務
株式会社 ピーアンドピー
本社／〒442-0808　愛知県豊川市豊が丘町198番地1
TEL(0533)86-9511　FAX(0533)86-9848
E-mail/info@pandp-web.com

電化製品・プロパンガス・ガス器具・精米
有限会社 ㋮ 松下商店
豊川市桜木通4丁目
TEL(0533)86-3404
FAX(0533)86-2926

通常総会開催

令和六年度通常総会が六月二十六日(水)に豊川市桜ヶ丘ミュージアム会議室に於いて開催されました。

はじめに令和五年度の収支決算について、「貸借対照表」「正味財産増減計算書(損益計算書)」などにより説明が行われました。

令和五年度決算において、軽貨物車両を取得したため、積み立てていた車両取得資金がゼロになったこと、車両を取得したことにより固定資産として車両運搬具が九十八万円プラスとなったことが説明されました。また、四つの公演事業の収支が約五十万円の赤字であったが、令和四年度決算の約五百万円の赤字と比較すると十分の一程度であったことなどが事務局より説明され、承認されました。

次に、田中邦宏専務理事の辞任及び原田潔事務局長の理事への選任が提案され、承認されました。

また、報告事項として令和五年度事業実績、令和六年度事業計画並びに収支予算などの報告がされました。

○「貸借対照表」を協会事務所で公開中です。その他の総会資料も閲覧できます。

総会での議事を行う前に、一団体と個人八名の方が表彰されました。

表彰を受けた方は次のとおりです。

令和六年度　表彰

団体表彰

・のり子絵手紙クラブ(美術部)

個人表彰(五十音順・敬称略)

・今泉佐知子(豊川やしの実会)
・佐藤尚代
(琴伝流大正琴　桜洲会)
・白井敬子
(琴伝流大正琴　桜洲会)
・鋤柄君代
(豊川市老連短歌部　歌は友どち)
・鈴木哲夫(音羽岳風会)
・藤本剛司(和翔吟游正翁会)
・山田清美(中部歌謡同好会)
・山脇鈴子(中部歌謡同好会)

貸借対照表

令和6年3月31日現在

公益社団法人豊川文化協会　(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
小口現金	300,000	300,000	0
現金預金	940,758	1,718,931	△ 778,173
預金(預り金)	296,803	274,777	22,026
未収還付金	40,514	0	40,514
前払金	188,144	152,415	35,729
流動資産合計	1,766,219	2,446,123	△ 679,904
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
車両取得資金	0	750,000	△ 750,000
特定資産合計	0	750,000	△ 750,000
(3) その他固定資産			
財政調整積立金	6,367,405	6,367,405	0
車輌運搬具	986,563	1	986,562
リサイクル預託金	8,800	0	8,800
その他固定資産合計	7,362,768	6,367,406	995,362
固定資産合計	57,362,768	57,117,406	245,362
資産合計	59,128,987	59,563,529	△ 434,542
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	494,356	477,180	17,176
預り金	296,803	274,777	22,026
前受金	894,000	866,000	28,000
負債合計	1,685,159	1,617,957	67,202
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	50,000,000	50,000,000	0
2 一般正味財産	7,443,828	7,945,572	△ 501,744
(うち特定財産への充当額)	0	750,000	△ 750,000
正味財産合計	57,443,828	57,945,572	△ 501,744
負債及び正味財産合計	59,128,987	59,563,529	△ 434,542

思い出に残る旅ご提案します
個人旅行　国内旅行　団体旅行　海外旅行
グループ旅行
団体旅行
御見積り無料!!
株式会社トラベル東海
TRAVEL TOKAI
本社営業所　豊鉄本野町バス停前
TEL.0533-84-7115
営業時間
月、水～土／10時～15時
(日・火・祝休み)

Music gives you fine sensibility.
オリエント楽器
豊橋店
管弦打楽器・ギター・電子ピアノ・楽譜の品揃えが充実。管リペアマン常駐で迅速対応。
TEL.0532-54-5500
■豊橋市大国町30
■水曜・第3木曜日定休
豊川店 本社
新品・中古の鍵盤楽器のラインナップが充実。調律などピアノのことなら豊川店へ。
TEL.0533-84-3145
■豊川市中条町今宮36-6
■水曜・第3木曜日定休

協会活動記録①

文化財めぐり
―奈良 吉田寺（きちでんじ）と法隆寺―を訪ねて

文化ふれあい委員　白井康雄

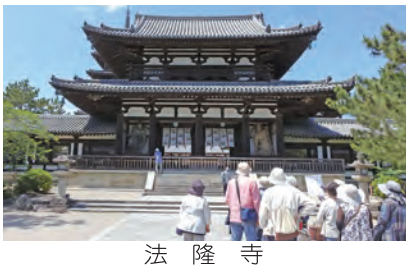
六月は寒暖差が大きく天候不順な日々が続いていました。しかし文化財めぐりに出かける六月五日は、雲一つない晴天でした。集合時間前には全員集合することができ、四十四名の参加者を乗せたバスは、早めの出発をすることができました。

東名高速道路、伊勢湾岸道路、東名阪自動車道とスムーズに走ることができ、順調に斑鳩の郷に着きました。まず〝ぽっくり寺〟として有名な吉田寺を訪れました。

吉田寺

駐車場から竹林を抜けると国宝の多宝塔が目の前に現れました。その横にある本堂内に入ると、真正面に丈六の阿弥陀如来坐像が温かく迎え入れてくれました。この阿弥陀如来は奈良で一番大きな仏像だということでした。和尚様からありがたい説法を聴いた後、御祈祷が始まりました。和尚様の読経に合わせて参加者も「ぽっくり逝くことができますように」と心を込めて木魚を叩きながら「南無阿弥陀仏」と唱えました。

吉田寺から五分ほどで聖徳太子ゆかりの法隆寺に着きました。法隆寺では四班に分かれ、それぞれガイドがついて班行動で巡りました。


法隆寺

バス内で事前にガイドさんから法隆寺にまつわるミニ知識を学習していたおかげで、法隆寺境内内の建物や仏像について確認しながら見学することができました。法隆寺境内から夢殿まで行き、バスに帰るまで約一時間半の道のりでした。炎天下の中、御高齢の方もおられましたが、ガイドさんんの水分補給の指示と、できるだけ日陰を歩くように配慮していただいたおかげで、全員無事に見学をすることができました。

帰路も高速道路がスムーズに通れ、予定の時間より三十分早く桜ヶ丘ミュージアムに到着することができました。いつも時間に間に合わせようと努力された方々、安全に運転をして下さった運転手さん、私たちにいろいろと気配りをしてくださったガイドさん、企画をしていただいた旅行業者、文化協会の杉原さんなど、皆さんの気配りと協力で、安全にそして楽しく『令和六年文化財めぐり』を終えることができました。ありがとうございました。

県文連東三河部芸能大会

ハーラウフラオ　カプアノホマーリエ　河合奈美

まだ梅雨も明けていない暑い日となりましたが、新城文化会館小ホールにて愛知県文化協会連合会東三河部芸能大会が開催されました。

愛知県には熱中症警戒アラートが発表されていましたが出演する方々の意気込みも熱いものを感じました。

開会式の後、開催地の新城市文化協会による無形文化財「祭礼能」（袴能）から始まり、蒲郡市文化協会の日本舞踊　三喜流　藤菊会、西川流　鯉清会と続き、設楽町文化協会ではオカリナの音色に癒やされました。

私達、豊川文化協会ではフラダンスを披露しました。この日の為に皆で一生懸命レッスンをしました。見ていただいた方に少しでもハワイを感じていただいたのなら幸いです。六月に本場のハワイで踊った曲も披露しました。ハワイのクヒオビーチを思い出しながら踊りました。

7月7日（日）　新城文化会館　小ホール

その後は豊橋文化振興財団の新舞踊　清香乃流　美よし会、田原市文化協会の左門流　恵勢会と続き、最後は新城文化協会の新城吹奏楽団の演奏で締めくくられ、大好評のうちに無事に終了しました。

関係者の皆様には多大なるご配慮、ご支援をいただきました事を感謝申し上げます。

耳鼻咽喉科・内科・アレルギー科
伊藤医院
医師　伊藤典康
医師　伊藤周史
豊川市下長山町中屋敷1－1
TEL (0533) 86－2637

農業と食を通じた“元気”づくり
年金の受取りはJAひまわりへ
様々な企画を通じた
よりよい地域の仲間づくり。
「年金友の会」にご加入いただけます
ひと・夢 いいね。
JAひまわり
本店 金融課　〒442-8517豊川市諏訪1丁目1番地
☎0533-85-3173　JAひまわり 検索

協会活動記録②

おいでん祭

好天に恵まれた五月二十五日(土)と二十六日(日)の二日間、かわしんビクトリースタジアム(豊川公園野球場)、総合体育館、体育館前広場、プリオ及びその周辺にて、おいでん祭が開催されました。

豊川文化協会 茶道部による『抹茶コーナー』を四年ぶりに出店いたしました。

また、今年度の「体験」というおいでん祭のテーマに合わせ、小学三年生～高校三年生を対象に自分で抹茶を点てる体験ができる『盆点(ぼんだて)コーナー』を併設し、ご好評をいただきました。

その他、とよかわ吹奏楽団、和太鼓 響、加藤流三絃道栄真会の会場内メインステージやサブステージへの出演、(踊)すぷりんぐみやMBAバトンのダンスフェスへの参加など、様々な形でおいでん祭を盛り上げました。

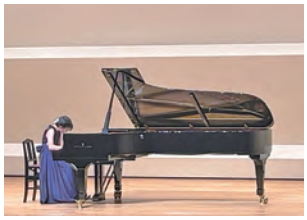
団体活動記録

○東三河PTC

東三河PTCピアノコンクール

年に一度開催される、主に東三河のピアノ指導者の生徒さんによるピアノコンクール。今年で三十二回目を開催。昨年に比べ参加者数が増え、総勢二百八名の方にご出演頂きました。

十月十四日(月・祝)に同会場で受賞記念コンサートを開催。ぜひご来場下さい。



3月16日(土)、17日(日)
フロイデンホール

○豊川市老連俳句部「みちくさ会」

俳句大会

講師の坂井三輪先生が昨年の暮れ、十二月の句会をもって、ご高齢を理由にご勇退されました。後は会員同士で楽しい句会を目指し切磋琢磨しております。桜まつり俳句大会は昼食を摂り新しい方を含めて十五名で開催し、兼題と席題に取り組みました。坂井三輪先生の足跡を辿り、遺された灯りを消すことなく、会員の皆様方と共に励んで参ります。

※兼題…会を開く前にあらかじめ出しておく題
席題…会のその場で出す題

4月4日(木)　ウィズ豊川　研修室1

○国府よよぎコーラス

第八回演奏会

七年ぶりの国府よよぎコーラス演奏会に多くのお客様が足を運んでくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからの活動の励みになるエールも沢山いただきました。現在平均年齢が七十才を超える状況の中、全員が元気に出演できた事も大きな喜びでした。

5月12日(日)　ハートフルホール

○足立歌謡会

第十八回足立歌謡発表会

当日は文化協会で頑張っている他のサークルの方々にも参加していただきました。大勢のお客様もご来場くださいまして、発表会が盛大に行われた事に感謝いたします。平成十九年に文化協会に加入しまして、団体表彰もいただきました。今後も皆様方と共に尚一層の努力をしてまいります。

6月30日(日)
豊川市文化会館　中ホール

株式会社 しののめざ
東雲座カンパニー
〒441-8052 豊橋市柱三番町 79
TEL.0532-47-0509 FAX.0532-47-3109
○舞台照明・音響・大道具・舞台監督
○舞台看板・パンフレット・ビデオ撮影承ります。

デザイン●LED加工●美術看板●IJP
ウメムラアドサイン
豊川市諏訪3丁目8番地 TEL・FAX(0533)85-4547
u-ad.sign38@oregano.ocn.ne.jp 広告美術技能士 梅村 光

文芸

◇狂俳◇

若竹
伸び行く早さ目を見張る　高橋良花

脇役
主役の演技引き立てる　田中虎山

わくわく
プレゼント包みを開ける　小野田静花

渡し船
緑風受けて櫓が軋む　池田彩女

◇俳句◇

プール袋ゆらし子供ら光る朝　小田米子

老いるショック細る筋肉松落葉　川浪昌治

雲間漏る光は白し蜘蛛の糸　鈴木皓弼

診断を待つひたすらにレース編む　田中貴美子

身障者の古民家カフェや蓮の花　辻村雅仁

胡瓜もみ十で覚えて八十路かな　松本文子

七変化陽はしろがねの雨となり　山内弘子

夕顔やこれより先は結界ぞ　山内弘子

◇川柳◇

社長の子黙っていても次期社長　五島只男

手紙よりメールにポスト大あくび　近藤昭子

ありがとう出て来てくれて夢にでも　酒井礼子

いらっしゃいが言えて接客まず一歩　鈴木太

前号で五島只男の作品が誤っておりましたので、再掲します。

◇短歌◇

木星の雲海泳ぐイルカ雲
NASAの画像の紙面に珍らし　渡辺賢司

骨だけのハウスが続く過疎の村
自給率上げよとアクセル吹かす　浅井定子

運転の免許返納を決断し
早朝墓参足取り軽し　池田桂子

他人事と思ひをりけり我が身にも
忍び寄るがに要支援一　伊藤千代子

【健康だより】

保健センター

元気の源は朝食から！
～考えて食べる健幸生活～

9月は食生活改善普及月間です。忙しく毎日を過ごしている現代では、朝食を食べなかったり、簡単に済ませたり、また、遅い時間に食べることで1日2食になってしまうという人が少なくなくありません。

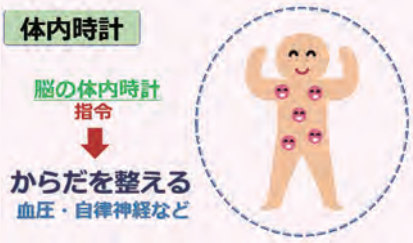
令和5年10月に保健センターが豊川市民に行った健康づくり調査の結果によると、朝食を「ほぼ毎日食べる」は81％でしたが、「ほとんど食べない」が次に多く、5・8％もいます。また、年代別では若い年代ほど朝食の欠食率は高く、20歳代が9・3％と最も高い結果でした。朝食を食べない理由としては「食欲がない」「食べる時間がない」の2つが圧倒的に占めており、夜更かしや睡眠不足などの生活習慣の乱れも大きく影響していると思います。

人間の体内時計にとって朝食は、1日の始まりを知らせる目覚ましのような役割で、からだを整える働きがあります。

朝食を食べるメリットは、血糖値を上げ、体温を上げることで、その日をスタートできる状態を作るため、学童期では、毎日食べている子の方が集中力は高く、学力が高くなる傾向があります。また、夕食からの半日近く食べていない必要な栄養を補充することで、筋肉量を維持し、太りにくく、生活習慣病になりにくい体になることです。

早寝早起きなど規則正しい生活から始め、時間に余裕をもっておいしく朝ご飯を食べる好循環でカラダが喜びます。

次回は、「食べて元気にもう一皿野菜を！」について紹介いたします。



名刺・封筒・伝票・DM・チラシなど
デザインから印刷まで
承ります！
デザイン・印刷・組版
少部数・小ロットの印刷もお任せください。
(株)ミカド
〒440-0073 豊橋市湊町151番地
TEL 0532-52-2970　FAX 0532-55-1644
E-mail:mikadopt@rj9.so-net.ne.jp

OA・事務機器・文具・オフィス家具・紙製品
(有)鈴木紙店
豊川市豊川栄町56番地
TEL(0533)85－2827

潮騒の海
伊良湖の古伝承と詩歌

名古屋女子大学名誉教授
豊川市文化財保護審議会委員
竹尾利夫

歴史に刻まれた出来事は、時として地方へと伝わり、やがて伝承を生むらしい。歴史は文学を通して語られ、両者は不可分の関係にある。

海上遥かに、伊勢志摩の山並みが望まれる愛知県渥美半島。その先端にある伊良湖岬の地に、『万葉集』は一つの悲しい物語を伝えている。

打ち麻を麻続王海人なれや伊良虞の島の玉藻刈ります（巻一・二三）
うつせみの命を惜しみ波に濡れ伊良虞の島の玉藻刈り食む（同・二四）

歌の題詞によると、右の二首は、麻続王が罪を得て伊勢国の「伊良虞」の島に流された時の作とする。先の歌は、当地の人々が哀傷して詠んだ歌だろうか。初句「打ち麻を」は、打った麻を「績む」意から「麻続」を引き出す歌の技法。「海人なれや」は、反語の意を込めた疑問を示す。麻続王は海人なのか、そうではないのに玉藻を刈っていらっしゃると解せる。海藻を刈る姿を見て人が哀れむ歌だ。

つづく後の歌は、それに答えた麻続王の歌である。先の歌に「玉藻刈ります」とあるから「玉藻刈り食む」と唱和するのだが、果たして、土地の人と麻続王が詠み交わした歌かは疑われる。おそらく実作ではあるまい。巧みな修辞技法や詞句のありようから後人の作とみるのが穏やかだろう。これらがのちに仮託された歌となれば、その時期など考える必要がある。

事件の主人公の「麻続王」は、諸王の一人で皇統譜は不明。『日本書紀』天武四年（六七五）四月条に「三位麻続王、罪有り因幡に流す。一子は伊豆島に流し、一子は血鹿島に流す」と見えるのが、正史に名をとどめる唯一の記録である。流罪になった理由は定かでない。麻続王が三位という高い身分であることは注目したい。

その少し前、壬申の戦乱（六七二年）で近江方の将となり、朝廷の要職にあった巨勢人が、乱後に子孫ともに流罪に処せられている。麻続王も政治的な失脚と見る説が有力である。ただ麻続王の場合、二人の子息が伊豆、血鹿島（長崎県五島列島）と遠流になった点を勘案すると、事件は子息が起こし、父の麻続王はそれに連座したようだ。おそらくこうした事件を契機に人々の間で同情する歌が詠まれ、天武以後の持統朝頃に仮託されたのであろう。『万葉集』の古い歌巻は、伝承歌の様相が一段と色濃い。

ところで、麻続王の配流先について齟齬のあることを触れておきたい。『万葉集』の題詞は、伊勢国の「伊良虞の島」とするのに『日本書紀』の記述は「因幡」。また『常陸国風土記』行方郡の条にも「板来村」という配流地の伝承を残す。配流地をめぐり三様の所伝を見るが、いずれの地名もイラゴ・イナバ・イタクと、イ音を頭に置く三音節の名である。これこそ著名な配流事件が異伝を生じつつ各地に流伝していった痕跡だろう。冒頭に掲げた万葉歌二首の歌柄を考えると、因幡・板来より渥美半島の先端部、伊良虞（湖）がふさわしい。

なお万葉で「伊勢国の伊良虞の島」と称するのは、伊良湖岬と伊勢の答志島との中間に位置する「神島」を「伊良虞の島」とみる説や、鳥羽方面から伊良湖岬は島としか見えないとする説、また伊良湖岬が元は伊勢国に属していたとも言われるが明らかでない。ただ万葉歌には「明石の門より大和島見ゆ」（二五五）などのように陸地を「島」と称した例が散見する。したがって万葉の「伊勢国の伊良虞の島」とは、通説の渥美半島の伊良湖岬を指したものと考えておこう。

渥美半島の伊良湖岬
（背後に見えるのは神島）

伊良湖は潮流の速いことで知られる。打ち寄せる波を眼下に見る岬の先端、灯台背後の山斜面に麻続王の歌碑が建てられている。流麗な筆づかいで揮毫したのは愛知県生まれの書家、鈴木翠軒（文化功労者）である。そこから秋の陽に照らされる潮騒の海や急峻な神島の山容は美しい。

潮騒に伊良虞の島辺漕ぐ船に妹乗るらむか荒き島廻を（巻一・四二）

この歌は、麻続王事件から十七年後、天武の皇后が即位して持統天皇となり、持統六年（六九二）三月に伊勢へ行幸。その際に、柿本人麻呂の詠んだ歌である。持統が伊良湖の海を船で訪れたことは明らかだ。そして江戸時代には俳人、松尾芭蕉が渥美に隠棲していた弟子の杜国を訪ねている。芭蕉の秀句『鷹ひとつ見つけてうれし伊良湖崎』は、このとき詠まれたもの。

近代では民俗学の柳田国男が伊良湖に滞在して『遊海島記』を著した。彼から椰子の実を拾った話を聞いた島崎藤村は、それをモチーフに「名も知らぬ遠き島より流れ寄る椰子の実一つ…」の詩を紡いだ。さらに三島由紀夫は、伊良湖水道に浮かぶ神島を舞台に小説「潮騒」を執筆したが、題名の発想に右の万葉歌があったことは想像に難くない。ふるさと三河が「穂の国」と呼ばれていた時代からの歴史・伝統は今に息づいている。

文協カレンダー（令和6年9月15日～令和7年1月15日）

※加盟団体から提出された年間計画に基づいて作成しています。

月	日（曜日）	行事名	会場
9月	28日(土)	第21回豊川童謡祭り	豊川市文化会館
10月	6日(日)	狂俳大会	桜ヶ丘ミュージアム
	13日(日)	第36回ほーほう音楽祭	豊川市文化会館
	15日(火)～20日(日)	第33回一葉会展	桜ヶ丘ミュージアム
		第10回豊川油彩会展	桜ヶ丘ミュージアム
		第15回三河壽書展	桜ヶ丘ミュージアム
		水彩画クラブ作品展	桜ヶ丘ミュージアム
	26日(土)、27日(日)	市民総合華展	勤労福祉会館
	27日(日)	伊勢正三 LIVE 2024	豊川市文化会館
		金沢歌舞伎定期公演（赤坂の舞台 伝統芸能公演）	杉森八幡社舞台
	29日(火)～11月3日(日・祝)	第16回鳳墨会水墨画展	桜ヶ丘ミュージアム
		第34回豊川作陶展	桜ヶ丘ミュージアム
11月	1日(金)～4日(月)	第12回のり子絵手紙クラブ作品展	豊川市文化会館
	3日(日・祝)	第29回ふれあいみんなの芸術祭 芸能大会	豊川市文化会館
		いけばな講座作品展(天生流)	豊川市文化会館
	7日(木)	短歌大会	ウィズ豊川
	16日(土)	豊川市民川柳大会	豊川市勤労福祉会館
	17日(日)	小坂井囲碁クラブ　囲碁大会	小坂井生涯学習センター
		紅の会　おはこ夢まつり	豊川市文化会館
	21日(木)	老連俳句大会	ウィズ豊川
	30日(土)	第54回舞踊発表会	豊川市文化会館
12月	1日(日)	和翔吟遊正翁会　18回歌と吟と舞の祭典	ハートフルホール
	10日(火)～15日(日)	第21回彩由会展（絵画・イラストレーション）	桜ヶ丘ミュージアム
		第22回クロッキー会素描展	桜ヶ丘ミュージアム
	15日(日)	とよかわ吹奏楽団　第48回定期演奏会	豊川市文化会館
	31日(火)～1月3日(金)	砥鹿神社　新春ミニ花展	砥鹿神社（一宮町）

賛助会員名簿 8月31日現在

ご協力ありがとうございます（順不同、敬称略）

法人名	口数
㈲清水商店	1
㈱アンデン	1
ヒクマ㈱	1
渡辺製缶㈱	1
マルエス化成工業㈱	1
大木産業㈱	1
加山興業㈱	1
オーエスジー㈱	1
㈱オーエムシー	5
㈱トヨテック	1
平尾カトリックラン朝日開発㈱	1
㈱東京おしぼり	1
豊川印刷㈱	1
豊　商㈱	1
㈱ナツメ	1
㈱ヒミカ	1
医療法人 宝美会	1
㈲鳳琳堂ビジネス	1
㈱AIHO	1
豊川信用金庫	2
豊川中ライオンズ	1
㈱ミカド	1

友の会会員名簿 8月31日現在

ご協力ありがとうございます（順不同、敬称略）

法人名	口数
豊川ロータリークラブ	1
豊川宝飯ロータリークラブ	1
ウメムラアドサイン	1
立花屋	1
豊川ライオンズクラブ	1
(公財)豊川市国際交流協会	1
㈱東海典礼	1
(社)豊川市保育会職員互助会	1
㈱トラベル東海	1
豊川商工会議所	1
㈲鈴木紙店	1

氏名	口数
木村あけみ	1
鋤柄君代	1
水野清枝	1
岩田淑子	1
原　和美	1
内藤みどり	1

氏名	口数
稲垣脩世	1
清水早苗	1
畑　美恵子	1
仲原千恵子	1
原　裕美	1
鳥山眞知子	1
根津和美	1
須川勝以	1
杉浦靖子	1
梅澤憲子	1
林　弘之	1
原田　潔	1
杉原成和	1
鈴木成計	1
田中義章	2
桑野研吾	2
北村起美子	1
福田幸子	1
山村修市	1
三浦正次	1
合田育代	1
中村恭子	1
今泉英三	1
近藤淑恵	1
山口直美	1
鈴木一寛	1
伊藤直代	1
岩井敏浩	1
清水咲千子	1
清水久江	1
長坂利子	1
柵木　弓	1
山本誠誉	1

あとがき

「暑いですね」が挨拶になっています。コロナ禍に慣れてきて、今度は改めて地球温暖化の恐怖を感じているのは私だけではないかと思います。

今回は半年程かけて催す文協の大行事『ふれあいみんなの芸術祭』略して『ふれ芸』についてお話します。

今号広報にも掲載されているチラシやポスターを見かけた事があるかと思います。文協所属団体の成果発表を目的とし、七月上旬美術部の展覧会を皮切りに十二月中旬まで様々な会場で毎年行っています。十一月三日（文化の日）文化会館では『芸能大会』と題し舞台発表を主に活動している会員が一堂に会し発表を行います。

会員の高齢化から団体の脱会等、会員数の減少により来客数も減っていますが、賑やかなふれ芸にしたいものです。さてさて今年も既に始まっています。お友達を誘って“文化の秋”を楽しんでみてはいかがでしょうか。

（秀純）

◎題字は権田穂園さん。

発行日　令和六年九月十五日（五月・九月・一月に発行）
発行者　（公社）豊川文化協会
編集者　同・広報委員会
印刷所　㈱ミカド

住宅ローン、各種ローンのご相談・年金相談・資産活用等のご相談

かわしん休日相談プラザ（本店営業部）
●各種個人ローンの受付、ご相談
●年金相談・税務相談・資産活用等のご相談
営業日／第1週、第2週、第4週の土曜日・日曜日　10:00～17:00
（ただし、12月31日～1月3日を除く）

かわしん住宅ローン休日相談プラザ（八南支店）
●住宅ローンの受付、ご相談
営業日／毎週日曜日　9:00～12:00　13:00～17:00
（ただし、12月31日～1月3日を除く）

お気軽にご利用ください。＊専門スタッフが不在となる場合があります。事前にお問い合わせください。

■お問い合わせ先
豊川信用金庫　お客さま支援課：0120-18-9808
住宅ローン相談プラザ直通：0120-846-432

豊かなくらしのお手伝い
豊川信用金庫